

桜の会での活動を始めるに至った経緯

※白井第二小学校区みどりの里づくり協議会 令和6年度総会資料をもとに作成しました。

地域の現状

①地域の概要

白井第二小学校区は市の北部に位置し起伏に富んだ地形を有し、緑豊かな里山がみられます。区域北側を流れる「金山落」と呼ばれる川は下手賀沼へつながっており、この川の両側には桜並木が続き「今井の桜」として親しまれています。

また、平塚地区から今井地区、富塚地区を結ぶ道路は、江戸時代に鮮魚を江戸に運ぶため「鮮魚道（なまみち）」と呼ばれ、街道筋には国指定の重要文化財の「滝田家住宅」や県指定文化財の「延命寺の観音堂」、また富塚地区には同じく県指定文化財の「小金牧の牧士資料」、名内地区には市指定文化財の「東光院の木像地蔵菩薩立像」等の文化財が多く点在するほか、「旧平塚分校」や城址跡など他の地域ではあまり見ることができない、歴史的建造物も多くみられる地域もあります。

地域の産業は、市特産の梨や米、野菜などの農産業が盛んに行われているほか、地区中心部には白井工業団地が立地しており、ともに白井の産業を支えています。

一方、小学校区の人口を見ますと第二小学校区は最も面積が多い反面、人口が一番少なく、ピーク時の平成22年には3,500人を超えていた人口も現在は約2,947人と減少しており、少子化・高齢化の進展が顕著で、高齢化率は市全体では28.1%のところ、第二小学校区は35.4%と9小学校区のうち2番目に高い数値を示しています。

②基礎データ（令和5年4月1日現在）

【人口・世帯】

男 1,536 人	女 1,411 人	合 計	2,947 人	(市全体 62,646 人)
65歳以上	1,043 人	高齢化率	35.4%	(市全体 28.1%)
15~64歳	1,680 人	生産年齢人口比率	57.0%	(市全体 59.2%)
15歳未満	224 人	年少人口比率	7.6%	(市全体 12.7%)
世 帯 数	1,290 世帯			(市全体世帯) 26,770

【自治会】

自治連合会加入自治会数 9 自治会（市全体 85 自治会）

【学校】

白井第二小学校 児童数 男子54人 女子37人 合計91人
学級数8学級（特別支援学級2学級含む） 教職員数25人

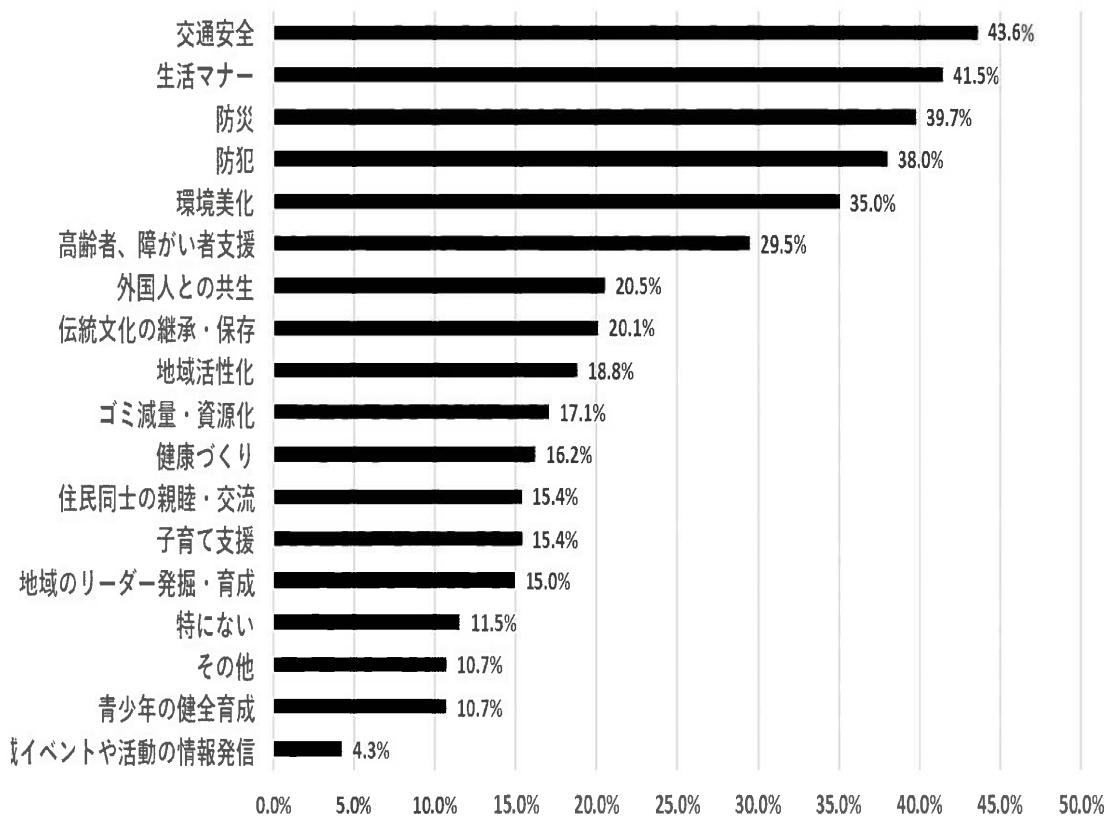
地域の課題

①令和3年実施アンケートから

名 称	白井第二小学校区まちづくりアンケート
目 的	白井第二小学校区の住民の暮らし、地域活動、地域課題、これからのかまちづくりへの意見・意向などを把握し、これから的小学校区単位のまちづくりの検討に活用する。
対 象	白井第二小学校区在住の18歳以上の男女822人
抽出方法	令和2年12月31日現在の住民基本台帳より無作為抽出
調査期間	令和3年1月23日(土)～2月10日(水)の19日間
方 法	郵送配布・郵送回収
回 収 率	28.5% (有効回収数234件)

抜粋 ⑥第二小学校区の地域課題

第二小学校区にお住まいになり、あなたが感じている地域課題はどんなんことですか。(複数回答)



令和3年実施アンケートにも、若い世代の地域への関心が少ない事が、反映されていると思います。

交通安全や防災などは地域課題にあげられていますが、「住民同士の交流、子育て支援、青少年の健全育成」などの地域課題は、人口が少なく高齢化率が高いことを考えても関心が少なく、アンケート実施対象者822人に対し、回収数が234件しかないのもこの地域の課題だと思います。

若い世代も積極的に地域活動に参加できるよう、みどりの里づくり協議会と連携し、多世代の交流の場が作れるよう努力していきたいと思います。

白井市福祉センター福祉作業所「みのり」

令和6年5月23日に白井市福祉センター福祉作業所「みのり」を見学させていただきました。

福祉作業所で作られている物品を購入させていただき、桜の会のイベントで利用することを検討しています。

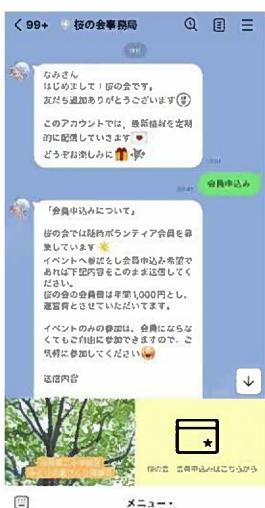


広報活動の追加

情報発信は、広報誌カワセミと白井第二小学校区みどりの里づくり協議会ホームページへの記事の掲載、公民センターへのチラシの掲示としていましたが、新たに LINE アカウントを活用することにしました。

今後はその他 SNS でも情報発信していく予定です。

桜の会事務局 LINE アカウント 桜の会事務局お友達追加 QR コード



白井第二小学校区みどりの里づくり協議会・広報誌カワセミの記事で桜の会の紹介をして頂きました。※画像は作成途中のものでまだ発行されていません。

■私たちの地区を紹介します Vol. 9 -平井東・西 その他-

お寺寺、西宮寺では、毎年から2月例大祭の1ヶ月の寺が運営されています。石造り土蔵をはじめ、お寺や庭園などお寺の文化が生えている。12月12日の白井寺天皇御代天皇には年次祭と記されている。江戸時代になると白井市域では多くの名僧で高麗國主上氏とその分家が創始とされています。高田寺住持 約44年も月に亘る高麗文化院に就任され、周囲9町、向井1町の寺町づくり、美濃古屋敷が特徴。今や約350年間の17世紀建築にまたまれて古民家である。また、貴重な古文書で有名な歴史遺産。実穴には很多の古文書が残されています。高井山(1005m) 法雲寺は人の精神を伝えられ、美しい山の露天も資源としてあります。

白井中学校 昭和6年7月2日に開校し、昭和29年12月町会合併により白井第二小学校平井分校となりました。子どもたちの減少により平成15年に白井第二小学校へ統合されました。

■私たちの団体を紹介します Vol. 8 桜の会

令和6年春より多世代交流会員日勤として、協議会の皆さんで楽しく日々のイベントを企画し運営する運営する会員「桜の会」が誕生されました。イベントに参加してみたい!自分の興味や趣味をひらくための会員登録を始めました。まずは5色の地域が並んで、みんなで共同でつながる場所を一緒につくっていきましょう。イベント運営は公民センターで開催されていますラジオ、広報誌会員登録等を広くください。令和6年春は「音楽祭」、毎月1回書初の学習会、クリスマス会、義慈クリッキング等を計画しています。ご興味の方は下記メールアドレスまで、ご気軽にご連絡ください! 皆様のご参加お待ちしております!

桜の会事務局
shika_sakura@outlook.jp

協議会からのお知らせ

令和6年夏より毎年盛りだくさん、8月2日(金)です。会場は白井第二小学校庭園にて実施します。詳細は近日行のパンフレットをご覧ください。 鮮やかな5色の地域が並んで、太い線で囲われています。

■協議会・白井第二小学校のホームページ
URL: <http://www.melodeon-namihira.jp>
メール: melodeon-namihira@nifty.com
URL: <http://www.e-shiroi.jp/u2/>

■地元の運営
6/19(木) 白井第二小学校吹奏部演奏会
7/27(土) 白井第二小学校ワーキングアドベンチャー
7/1(火) 下手裏追手草刈りごみ回収
8/2(金) 風祭り納涼盆踊り大会

2024.4
No.9

●題名：白井第二小学校6年生中等部にさん
会員：白井第二小学校みどりの里づくり運営会 埼賀・江原正昇
・監修：白井市民センター（白井市中98-17） 090-6242-6066 ニコラ

折立菖蒲まつり生活を目指して

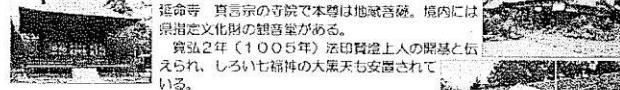
■地域の未来に貢献

感動を創ろう♪夏祭り(みどりの里納涼盆踊り大会) 8/2(金)白井小学校

私たちの地区を紹介します Vol.9 平塚東・西 その1

平塚東・西区では、純文から古墳時代のムラの跡が確認されており、石器や土器をはじめ、直刀や耳飾りなどの副葬品が出土している。12世紀の香取神宮関係文書には平塚郷と記されている。江戸時代になると白井市域で唯一の大名領である白井藩主上氏とその分家の領地となつた。

追田家住宅 昭和44年6月に国の重要文化財に指定され、間口9間、奥行5間の寄棟づくり、茅葺き屋根が特徴。今から約350年前の17世紀後半に建てられた古民家である。



延命寺 真言宗の寺院で本尊は地蔵菩薩。境内には県指定文化財の鈴音堂がある。

寛弘2年(1005年) 法印賛證上人の開基と伝えられ、しきい七種類の大仏天安置されている。

泊平旭分校 明治6年7月2日に開校し、昭和29年12月町村合併により白井第二小学校平塚分校となった。

子どもたちの減少により平成15年に白井第二小学校へ統合され廃校となった。

平塚西区長 山本敏伸

私たちの団体を紹介します Vol.8 桜の会

令和6年度より多世代交流を目的とし、地域の皆さんで楽しく色々なイベントを企画し運営する場を設ける為に「桜の会」が発足されました。イベントに参加して楽しめたり、自分の特技や趣味をいかしたり、企画運営に興味があるなど、参加する形は皆さんの自由です。

赤ちゃんからお年寄りまで、みんなで笑顔になる場を一緒につくっていきましょう。

イベント情報は公民センターに掲示されています。チラシ、広報誌カワセミ等をご覧ください。

令和6年度は「夏祭り・盆休み書初め学習会・クリスマス会・親子クッキング」等を計画しています。ご質問等は下記メールアドレスまで、ご気軽にお連絡ください。

沢山のご参加お待ちしています！

桜の会事務局
shiroi_sakure@outlook.jp



協議会からのお知らせ

今回の夏祭り納涼盆踊り大会は、8月2日(金)です。会場を白井第二小学校校庭に変更し開催します。詳細は近日発行のパンフレットをご確認ください。

新調した5色の提灯が飾られ、大いに盛りうことでしょう。今から楽しみです。

協議会・白井第二小学校のホームページ

*協議会 URL <http://www.midorinosatoshiroijp>
eメール info@midorinosatoshiroijp

URL メール 第二小学校



*第二小学校 URL <http://www.e-shiroi.jp/sr2/>

近畿の催事

- *6/19(木) 白井第二小学校校庭環境整備
- *7/27(土) 白井第二小学校ワーキングアドベンチャー
- *7/1 () 下手鉢沼土手草刈りとごみ拾い
- *8/ 2(金) 夏祭り納涼盆踊り大会

*カワセミ版11は令和6年9月発行予定です。

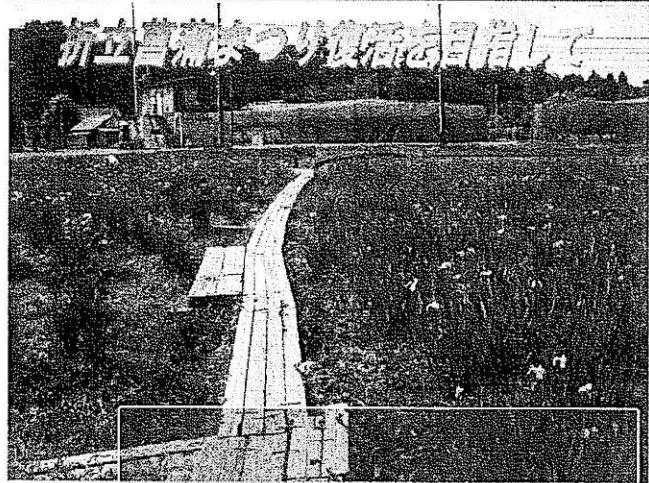


●題字：白井第二小学校6年生中村温仁さん

発行：白井第二小学校みどりのまちづくり協議会 説明・広報部会

*取次：白井市民センター（白井市中98-17） 080-6242-6065

にこドン



地域の未来に貢献

環境・文化部会
副部会長 森山光男

感動を創ろう！夏祭り(みどりの里納涼盆踊り大会) 8/2(金)白二小校庭

第2次みどりの里まちづくり計画(令和6~8年度)に沿い、地域の将来像伝統と新しさが調和するみどりの里を目指して次のとおり令和6年度事業を計画しました。

皆さんと協議会が連携・協力し元気で楽しい地域にしていきましょう!!

●交流・福祉部会

夏祭り(納涼盆踊り大会)	
・白井第二小学校で実施	8月2日(金)
良で交流	・我が家の自慢料理で交流
第二小学校校庭の環境整備	
・第二小学校運動部と交流を持ちながら松原の環境整備を行う	6月19日㈬、9月18日(水)
各機関団体の事業への支援	
・はらっぱまつり(7/13)、ワーキングキッズアドベンチャーナイト(7/27)、里山祭り(10月中旬)、巡回交流祭(9/11/16)、まっこり市(12/14)	
困りごと支援	
・地区社会の弱点に応援コーナーを設置	
困りごとの開催	・みどりの里裏表会 11月5日(火)

●環境・文化部会

ごみゼロ運動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみゼロ運動5月26日(日) ・まちゼロ大作戦 12月15日(日) ・「許さない不法投棄」 「ポイ捨て禁止」 のぼり旗で啓発
今井の桜の保全	<ul style="list-style-type: none"> ・下手鉢沼・金山池の土手の草刈りごみ拾い 7月及び11月実施 ・下手鉢沼・金山池の外來植物の駆除 ・カナンナギ植生への施肥と管轄への支援
歴史遺産の保全と開拓放策	<ul style="list-style-type: none"> ・宝物マップ尾崎勘定の看板設置 ・その周辺の清掃
○安心・安全部会	
交通事故の改善	<ul style="list-style-type: none"> ・員外・啓発 ・市の総合防災訓練に参画
防火・防災訓練の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・員外・啓発
防犯及び救助の啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・消防パトロールの実施
防犯の啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・員外・啓発 ・「防犯パトロール実施中」 のぼり旗で啓発

○教育・研究部会

みどりの里商品の実施(都市間交流)	<ul style="list-style-type: none"> ・年1回実施(9月下旬実施)
会報紙「カワセミ」の発行	<ul style="list-style-type: none"> ・年4回発行
第二小区域カレンダーの作成	<ul style="list-style-type: none"> ・3月に発行
ホームページの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ブログなど発信の強化 ・掲載・登録会等の調整及び開催 ・各部会との連絡調整 ・活動資金の確保
組織運営	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会のパートナー募集

◆協議会のパートナー募集 白井第二小学校に在住、在勤されていて、まちづくり活動へ関心のある方、是非ご連絡ください。080-6242-6065

役員の一部選任

役員名	所属会員	会員登録
1理事	板橋 利哉	山崎 富治 中 区
2〃	金澤 三博	本添 審江 中嶺園地自治会
3〃	宮澤 文男	宮内 金秀 折立 区
4〃	小松 穎延	伊澤 史夫 小名内
5〃	川上 和宏	今井 靖聰 今 井
6〃	山崎 透	秋谷 茂 名 久 区
7〃	飯堀 茂夫	坂庭 利一 早稲田区
8〃	山本 敏尚	大井 学 平塚西区
9監査	鈴木 修	宇野 錠子 白井第二小学校

△優秀賞 白井第二小学校

昨年度「心のパリアフリー教育グッドプラクティス」地域賞点数として様々な活動を取り組んでいただきました。バラアスリートとの交流や地域の方、保護者との普遊(山やグランドゴルフなど)、充実した時間を過ごすことができました。その成果があり千葉県から優秀賞をいただき、バラスポーツの道具(写真)を購入させていただきました。今後、授業でも活用をしていきたいと思います。

地域の皆様、保護者の皆様ご協力ありがとうございました。

あれこれトピック

◆延命寺にAED設置

NPO法人しいの環境活動塾は4月にAED(自動体外式除細動器)をリース契約しました。

環境塾では毎年旧平塚分校校庭にて、消防署の救命急救講習を受講し、AEDの使用と心臓マッサージの訓練を受けていますが、AEDが近隣地域ではなく、万が一の場合でも互いに使えるようになります。延命寺聚光殿に置かせていただきました。

環境塾は月・水・土の活動ですが、その他の日でも地域住民の方にも使用可能な場所として考えました。このほか、松戸市若宮白井聖地公園管理事務所にもAEDが、設置されました。近い方に取りに行くことで、救急救助ができるようになりました。

AEDとは自動体外式除細動器のこと。心停止した心臓に電気信号を送る装置です。

環境塾のことで、心停止した心臓を蘇生するための電気信号を送れる

役目を持ちます。

△新監査あいさつ

本年度4月より、白井第二小学校に着任いたしました鈴木修です。3月までお隣の柏市の手賀東小学校で一番小規模な学校で勤務していました。手賀東小も白井第二小と同様、小規模特認校でしたので教育活動や子どもへの対応など、経験を生かして少しでも役立てていければと思います。また、過去には白井第一小や桜台小、南山小でも勤務をしておりました。住まいも白井市ですので、「I Love 白井!」です。

教育現場では、子どもたちにとって必要な経験を積み、地域や事業者の皆様のお力を借りながら、「希望の授業、満足の下校」となるよう、努めてまいります。

協議会では、前田の中野晴子先生に代わり監査をお引き受けしました。運営の充実に少しでもお役に立てればと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。

令和6年5月

井市支店センター

なぞときゲーム

これは白井市文化センターを
舞台にLINEを使って物語を
進める体験型イベントです

イベントの
詳細はコチラ

LINEはコチラ▶

在看制作・努力していきの森部

1. 清水口つながり協力委員会 設立の経緯

委員長の山田は、2010年度管理組合の副理事長を務め、2011年の東日本大震災の時は管理組合理事として対応をしました。

震災時、全戸のガスが地震の揺れで自動停止、エレベータも全機停止し、高層階の方々はタンスや食器棚が倒れて室内に居るのは危険と判断しました。

そんな状況の中で、自治会役員と管理組合理事とで全戸のガス復旧と安否確認で高層階まで歩き回りました。

また集会所を避難所として宿泊出来るようにし、炊き出しも協力しました。

市役所の防災無線で壊れたタンスや家具を白井の南山清掃工場跡地に運んで良いとの知らせに対し、近所付き合いをほとんどしていなかった方が2トントラックを提供して頂き、ガソリンの続く限り9回も搬送してくれました。

これらはマニュアルにあることでもなく、その場その場で見知った同士が知恵を出して対応したものです。

そういった状況を踏まえて、今、何故、清水口つながり協力委員会なのか。

我々は、夏まつりで知り合った面々ですが、自治会長や管理組合理事などの経験者が多く参加しており、現在のメンバーは10年20年の間柄になっています。単に同じ住宅団地に住んでいても挨拶もない住民同士とは違い、同じ行事を毎年長い準備期間を一緒にやる仲間として、その知識や能力を知り合う中間です。

協力委員達はそれ違う自治会に所属しておりますが、いつでも声掛け合う間柄です。

一方、自治会や管理組合は、2011年時とは違い、この13年間で加速度的に高齢化と組織の弱体化を実感しており、防災マニュアルの更新もできていません。

単に同じ住宅範囲だけでは防災や防犯に住民の力を發揮することが困難になってきており、むしろ10年20年の積み重ねで培った30代から70代までの世代を超えて集まったメンバーで、自治会活動をサポートする横串の力を活用すべきと考えました。

今後の大災害においては、個別の自治会や管理組合だけの対応では限界もあります。

清水口つながり協力委員会のメンバーは、大工、とじ職、大型トラック運転手、電気工事士、元自衛官、ゼネコン現場監督、多士満々です。

これらのメンバーの共感を得て、清水口つながり協力委員会を横串の力として、地域の自治会活動を補完することを目指していきます。

委員長の山田は、東北大震災ではボランティアとして、震災2ヶ月後から宮城県塩竈、気仙沼、岩手県釜石、山田町に泥かきや片付作業に参加しました。

13年間、公益社団法人福島原発行動隊に所属して福島県の帰還困難区域の方々に寄り添う活動も参加しております。

今回の能登半島地震では、力仕事ではお手伝いが出来ないと思い、せめて現地にお金を落とそうと富山市から能登半島先端の禄剛崎灯台までを見て参りました。
1 それらの経験の中から、住民による自主的な活動の大切さを痛感しております。

配布資料

2. 清水口つながり協力委員会 設立の目的

配布資料

わたしたちの目的は、地域のつながり、世代のつながりの実践舞台を創造することです。

新型コロナの流行前から、夏まつりをやる度に自治会活動の意味合いが議論になっていました。
何のために自治会活動を行うのか、なんのために夏まつりを行うのか。

自治会活動は、本来、地域を盛り上げ、防犯や防災の活動に欠かせないものであります。
そのために、一つ一つの自治会だけに留まらず、地域の交流によってお互いの信頼が重要です。

今年の3月に実施した自治連合会清水口小学校区支部主催の防災訓練には、夏まつりつながり協力委員たちが積極的に参加してくれました。
お互いに助け合う精神が育まれ、信頼関係があるからこそです。
協力委員は自治会役員だったこともあり、そのつながりは自治会内に留まりません、幅広い交流があります。

清水口夏まつりのテーマは、「地域のつながり、世代のつながり」です。
これがまさに、清水口つながり協力委員会が目指すところとなります。

私たちの活動を通じて、改めて自治会活動の重要性に気付き、自治会活動が再び活性化し、清水口全域でのつながりが強められていくと考えております。
そのことから、清水口小学校PTA内においても、自治会活動への興味が増し、若いお父さんやお母さんたちの防災訓練や夏まつりへの参加が盛んになり、
幅広い世代の交流が促進されるというプラスの効果が出てくると考えます。

3. 清水口つながり協力委員会 活動計画

配布資料

設立後、まずは3年間の活動における事業計画を策定し、3年間で、委員会としての基礎を築き、設立4年度から、さらに活動を強化します。

令和6年度

- ・ 夏まつりの運営受託
実行委員会も清水口小学校区となつたことから、これまでの6自治会だけではなく、多くの自治会と連携します
- ・ 防災事業
白井市役所危機管理課との連携を行います
各自治会の防災計画情報収集し、清水口地区としての防災活動への情報共有を行います
自治会同士のネットワークの形成や防災備品リストの共有など、清水口地区としての全体最適を目指します

令和7年度

- ・ 夏まつりの運営受託
- ・ 防災事業
協力委員会としての有事の拠点設営のための設備購入（テント、電源、電灯等）を計画します
協力委員会としての防災訓練の実施（避難所開設、運営マニュアルの検証）

令和8年度

- ・ 夏まつりの運営受託
実行委員会が清水口地区小学校区まちづくり協議会へ移行することを視野に、地域活性のための夏まつりに協力します
- ・ 防災事業
協力委員会としての有事の拠点設営訓練
協力委員会からの自治会や市への防災活動への自主提案

4. 市民団体活動支援申請のポイント

配布資料

(4) 自立性

白井市における清水口地区においては、住民の高齢化に伴い、自治会内で入会率が低下し、さらに、役員任命の拒否などから、自治会活動が低下しています。新しいマンション等では、管理組合設立にとどまり、自治会としての活動がない地域もあります。夏まつりの不参加の自治会もあり、自治会同士の交流も低下しています。しかししながら、防災訓練等では、市民の参加もあり、一人一人の防災ニーズは高いものの、白井市地域防災計画の周知などの課題があります。清水口つながり協力委員会は、様々な自治会員が集まつており、それぞれの自治会の情報を共有し、自治会だけではできない活動が可能です。防災活動を含めた地域の活性化には、自治会同士の連携が必要であり、その活動を行う清水口つながり協力委員会には必要性が高いと考えます。

(2) 公益性

清水口つながり協力委員会の活動は、地域の自治会すべてに対応します。夏まつりの開催は、自治会内外の連携を高める事業として最適です。その連携によって行われる防災活動など、清水口地区の広範囲な地域に貢献することを目指します。清水口小学校を拠点とした避難所開設、運営マニュアルの実行を検証します。

(3) 実現性

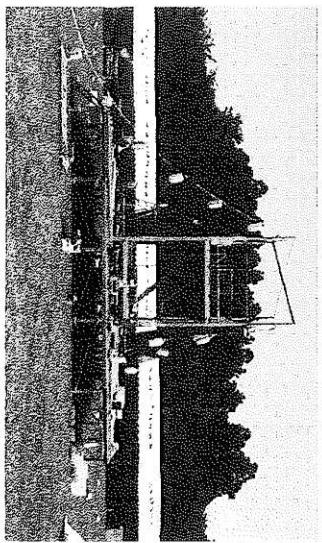
長年の夏まつりの開催実績から様々な能力（防災ボランティア、電気資格保有者、防災士、救命士など）を持つ協力委員が所属し、体制が構築されています。様々な自治会に所属していることから自治会ネットワークがあり、そのネットワークを活用した活動が可能です。予算については、現在各自治会で行われている防災関連用品の取りまとめなど、ニーズの高いものを検証する予定です。スケジュールにおいては、設立3年計画での基礎作りし、4年目以降はさらにそれを発展させる計画です。

(5) 自発性

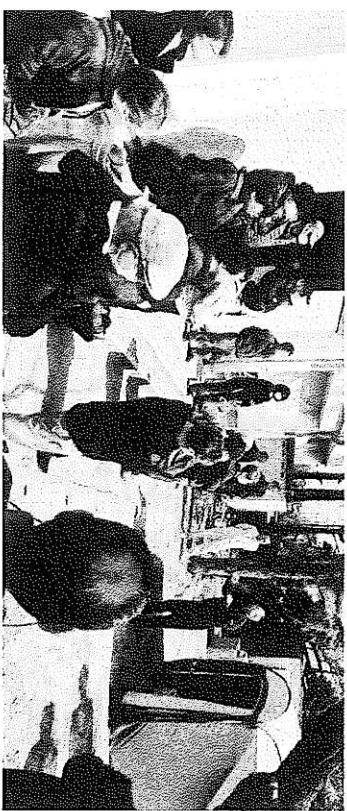
夏まつりの開催は、その準備、運営、撤収など、約10か月にかかるものであり、容易ではありません。資料作成は、数百ページに及び、稽やテント設営は、年々猛暑の盛りに行われます。また、事情を知らない自治会からの心無い批判もあり、精神的な心労も少なくありません。そのような状況の中でも長年、地域貢献のために協力委員としての活動を行い、それだけでなく、防災活動などにも参画しております。これまでの活動を支えるのよ、協力委員各自の熱意ねらではのものですし、年々、低下する自治会活動をサポートするという自発的なものとなります。

【参考資料】

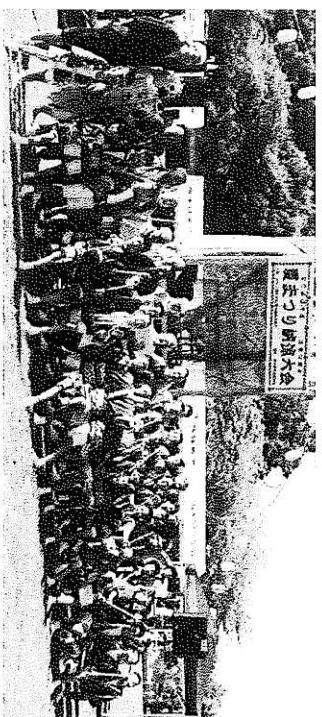
■ 夏まつり準備



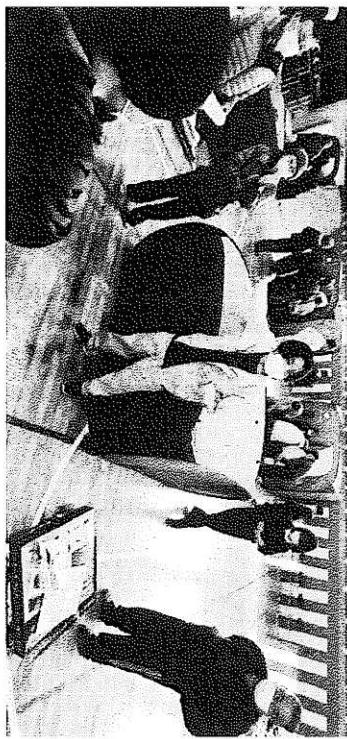
■ 防災訓練練参加



やぐら設営から提灯配置風景



子供太鼓



子供フランショ-



配布資料

1

南山公園 の 葛等除去事業

グリーンレンジャー



3

これらを使って笹竹を刈り払うと… 水辺が見えるようになります



5

活動場所は南山公園（法目川防災調節池との兼用施設）



7

しかし、法面は葛に覆われ



9

河川区域は5mの幅刈りしかしないのが要因



2

昨年度(2023年度)は活動促進型の補助金
をいただきました。おかげさまで



などの備品、消耗品をそろえることができました。

4



カヤネズミ
タヌキ



ウグイス
カワセミ

小動物の棲息環境保全にも
配慮し…



6

住宅地の中の美しい水辺



8

きれいだった法面には 笹竹が繁茂して水辺景観を妨げ



2006年4月



2021年2月

10

そこで、仲間で葛・雑草退治を始めました。



11



12



13



14



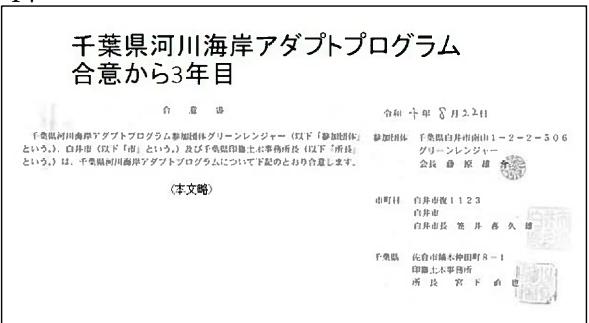
15



16



17



18



19



20

